

令和三年 成人式



式典では、杉本市長が「社会や地域に目を注ぎ、より一層教育と英知を身につけていただきとともに、心身を鍛錬し、世界に羽ばたいていかれることを心から願っています」と激励しました（①）。また、新成人を代表して、山野邊亞実さんと石川真也さんがそれぞれ決意の言葉を力強く読み上げたあと、市長ボトルを贈呈されました（②）。

例の「恩師からのことば」では、当時の小学校や中学校の校長先生や恩師が登壇し、思い出やお祝いメッセージを披露したほか、会場に来られた先生からのビデオレターを上映（③）。また、「郷土芸能」はいばら太鼓の演奏では、成人を迎えたメンバーを交えた演奏も披露されました（④）。

なお、本年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、初めて式典をオンラインで生配信しました（⑤⑥）。

新たな門出となる晴れ姿を友人や家族で思い出として残してもらおうと、市内に設置したフォトスポットには、艶やかな着物姿やステッキ姿の新成人が訪れ、思い思いの記念写真を撮りながら楽しみました。



私は生まれてから今に至るまで、この牧之原市で過ごしてきました。お世話になつた牧之原市のために少しでも役に立てるような職に就きたいと思います。

現在、就職してから2年目となり、勤務中だけでなく日常生活でも、適切な判断をし、正しい行動をとるように心掛けています。

まだまだ未熟な私たちです。今後ともご指導ご鞭撻のほどお願いします。



石川 真也さん

私は牧之原保育園、小学校、中学校で12年間楽しい毎日を過ごしました。その後、市外の高校に進学し、改めて地元牧之原の暖かさ、人と人のつながりの大切さを知り、将来人と関わる仕事を就きたいと思うようになり、現在は大学で心理学を勉強しています。

20歳という大きな節目を迎え、これから先どのように人生を歩み、社会に貢献していくべきかを真剣に考えていきたいと思います。

私は生まれてから今に至るまで、この牧之原市で過ごしてきました。お世話になつた牧之原市のために少しでも役に立てるような職に就きたいと思いま

い、高校卒業後、就職しました。

現在、就職してから2年目となり、勤務中だけでなく日常生活でも、適切な判断をし、正しい行動をとるように心掛けています。

まだ未熟な私たちです。今後ともご指導ご鞭撻のほどお願いします。

新成人を代表して

